

トニー・エルメル 氏

The Tony Elumelu Foundation 創業者



ナイジェリア



- ・アフリカの著名な社会投資家。
- ・2010年、アフリカの起業家を支援するアフリカ有数の慈善団体であるTony Elumelu財団を設立。同財団の旗艦事業であるTEF起業家プログラムは、アフリカ各国から1万人の起業家を発掘し、トレーニング、メンタリングと資金供与を行う10年、1億ドル規模の取り組み
- ・アフリカの人々の生活を改善し、変革への貢献を目的とした投資会社を創業・経営する他、汎アフリカ金融サービスグループ、United Bank for Africa (UBA)、コングロマリット企業Transcorp Plcの会長も務めている。

テウォルデ・ゲブレマリアム 氏

Ethiopian Airlines グループCEO



エチオピア



- ・アフリカ最大*の航空会社であるエチオピア航空グループのCEO。
*旅客数：アフリカ航空会社協会 (AFRAA) 2018年レポートより
- ・同航空会社は、アフリカ域内60都市を含め、世界100都市以上に就航。東京（成田）にも直行便を有する。
- ・1985年にエチオピア航空に入社、貨物部門、国際部門、マーケティング部門、COO（最高執行責任者）を経て、2011年から現職。
- ・Africa CEO of the year、Best African Business Leaderなど受賞歴多数。2013年には、アフリカの航空会社のCEOとして初めてThe Airline Strategy Award for Regional Leadershipを受賞。

ヤッコ・マレー 氏

Standard Bank Group 副会長（前CEO）



南アフリカ



- ・アフリカ20カ国に展開しているアフリカ最大の銀行Standard Bankで13年以上に渡り経営を担い、在任期間中に株価を大幅に上昇させて功労者。2013年3月グループ最高経営責任者を退任。16年11月、同行非業務執行副会長に任命される。
- ・18年4月、ラマポーザ大統領により「南アフリカ共和国大統領投資特使」として任命される。
- ・Liberty Holdings Limited非業務執行会長、Phembani Group(Pty) Limited 社外取締役の他、Business Leadership South Africa (BLSA) 副会長、Business Unity South Africa (BUSA) 副会長も歴任。

ムブワナ・アリー 氏

Savannah Fund 創業者、マネージングパートナー



ケニア他



- アフリカのテック系スタートアップにシード、シリーズA投資を行うVCであるSavannah Fundの創業者・経営パートナー。技術を用い、新興国・フロンティア市場のニーズに合った商品開発、ベンチャーの立ち上げ支援に情熱を注いでいる。
- 2019年現在、アフリカ7カ国（ケニア、ウガンダ、南アフリカ、ジンバブエ、ナイジェリア、エチオピア、ガーナ）で30の投資案件の実績を有し、400人以上の正規雇用の創出、6千万ドルを超える資金調達に成功。

アハメド・エル・アルフィ 氏

Sawari Ventures 創業者、会長



エジプト



- 30年の実績を有するアーリー/グロースステージの投資家。
- 新たなビジネスを創業することでエジプト及び周辺地域の経済を革新することを目指すVCであるSawari Venturesを2007年に創設。11年には若年層の起業を支援するアクセラレーターFlat6Labsを設立。これまでに6カ国に拠点を設置し、200以上の企業の立ち上げ、資金供与を実施。またNafhamの共同創設者として起業し、エジプト最大のオンライン教育サービスに育て上げた他、13年にはエジプトの中心的なイノベーション施設となったTATP (GrEEK Campus) を設立。

エリザベス・ロシエロ 氏

BitPesa CEO、創業者



ケニア



- 国際送金のデジタルプラットフォームを提供するBitPesaのCEO・創業者。
- サブサハラアフリカへ/からの送金やビジネスでの送金にかかるコストに着目し、仮想通貨を活用することで低コスト、短時間での送金を可能とした最初の企業と自負。2013年創業。
- 創業前はサブサハラアフリカのマイクロファイナンス機関で格付けアナリストとして活躍。世界経済フォーラムのブロックチェーン協議会の共同議長を務めた。

オビ・オゾー 氏

Kobo 360 共同創業者、CEO



ナイジェリア



- トラック運転手と貨物を輸送したい企業を繋ぐデジタルプラットフォームを提供するKobo360共同創業者・CEO。
- 運転手は路肩で積荷を待つ必要がある上、仲介者に手数料を取られる一方、企業側は追跡機能のある輸送手段が限られている国内物流の課題に着目。新たなプラットフォームは、携帯電話のアプリから運転手が配送を希望する積荷を選択し、配送後に企業側が確認をすれば即支払われる仕組みを構築。
- 創業前は米国で投資銀行業務などに従事した後、2015年にナイジェリアへ戻り、Uberのナイジェリアでの拡大に貢献。

アニス・シャバニ 氏

Enova Robotics CEO、創業者



チュニジア



- アフリカ初の自社ブランドで人口頭脳を搭載したロボットの製造を手掛けるEnova Roboticsを2014年に創業。
- これまでにセキュリティ監視ロボット（自動で移動し、画像、音、温度などを測定し、侵入者があれば警告）、付き添いロボット（人間の声やスマホの操作で呼べるなどの機能を備える）などを開発、製造。世界的知的所有権機関（WIPO）から2つの金賞、ジュネーブ国際発明展でも金賞を受賞するなど数々の国際的な賞を受賞している。
- 2004年から仏ソルボンヌ大学でロボット工学の准教授を務める。

稲垣 一郎 氏

三井物産株式会社 プロジェクト本部プロジェクト開発第二部長



日本



1991年三井物産株式会社入社、化学プラント部ではアジア案件を担当。ブラジル三井物産では、ペトロプラスの案件に従事。その後、プロジェクト本部にて、ブラジル・メキシコを担当し、その後同本部室長として、南米およびアジアを担当。2013年経営企画部企画室次長。2016年、プロジェクト本部中東・アフリカ・ロシアCIS担当を経て、2017年より現職。

梶崎 浩一 氏

SOMPOホールディングス株式会社 グループCDO、執行役常務



日本



SOMPOホールディングスのグループ最高デジタル責任者（CDO）、執行役常務。先端のデジタル技術を活用し、新たな「安心・安全・健康」の体験価値の創造と顧客への提供に取り組む。SOMPO入社前には、Midokura Corporation、UBIP、IP Infusion、ACCESS CO., LTD、Lineo, Inc.といった主には米国・シリコンバレーのソフトウェア関連のスタートアップ企業の最高執行責任者（COO）、CEOを歴任。それ以前は、三菱商事に20年間在籍、ブロードバンド/ワイヤレスマーケットでのグローバルITビジネスの開発や戦略投資に携わる。

嶋田 敬一郎 氏 [モデレーター]



日本

- 松下電器（現:パナソニック）、日本ルーセントテクノロジー、サイバードのコンテンツ事業、電通でグローバル・イノベーション・ディレクター等を経て、2017年にIBMに入社。Digital Makers Lab. を立ち上げ、世界の先端技術とIBMのデジタルアセットを組み合わせ、これまでになくソリューションを提案している。
- 世界各国のテックカンファレンスで多数の講演実績を有する。

モハマドゥ・シラ 氏

Industrial Promotion Services (West Africa) CEO



コートジボワール



- 2005年より、紡績や化学品、発電まで幅広い事業を手掛け、西アフリカ仏語圏を中心に50年以上の実績を有するIPSのCEOに就任。近年は綿花の紡績、サイザル麻袋の製造の他、カシューナッツの加工も開始。
- 35年のキャリアのうち27年は、西・中部アフリカにおけるエネルギー、飲料、アグリビジネス、包装の各分野で、戦略立案・実行、プロジェクト開発など様々なマネジメントを歴任。2005年まではコカ・コーラのアフリカ地域ソフトドリンク担当副社長を務めた。コートジボワール経団連副会長、コートジボワール大企業連合会長を過去歴任。

シェリフ・トスヤル 氏

TOSYALI HOLDING 役員 / DEIKトルコ日本経済委員長 委員長



トルコ



- Tosyali Holding、Tosyali Harsco Inc、Tosyali Toyo Incの各社で取締役を務める。また、トルコ海外経済評議会（DEIK）において、トルコ・日本経済委員長を務めている。
- Tosyali Holdingは、トルコ国内で日本企業との合併企業設立実績がある他、独自でアルジェリアに熱延鋼板・鋼管の製造工場を建設した実績を有す。

ジェローム・ストゥブレール 氏

VINCI Construction 会長



フランス



- 1989年にFreyssinetでキャリアをスタートさせ、フランスのノルマンディー橋、カナダのヒバーニア海上石油プラットフォーム・プロジェクト、ポルトガルのヴァスコ・ダ・ガマ橋プロジェクトなどを主導。2014年7月VINCIのCEOに就任、同年12月には会長に就任。
- 日本企業とアフリカにおける水力・地熱発電案件の開発のための戦略的協力関係の構築を主旨とする覚書を有している。

フィリップ・ヴァラフ 氏

The Private Infrastructure Development Group (PIDG) CEO



英国他



- 2014年から現職。インフラ案件を組成し、商業化するPIDG内の信用審査、投資、健康・安全・環境・社会の各委員会のメンバーであるとともに、グループ企業であるInfraCo Africaの会長も務めている。
- 28年のキャリアの中で、新興市場でのインフラプロジェクトや輸出金融、発送電、再生可能エネルギー、水、社会インフラ等幅広い分野のリクスマネジメントに携わる。PIDGのCEOとなる前には、インフラファイナンスのアドバイザリー企業を立ち上げるとともに、デプファ銀行では新興市場の債券投資や輸出に関するストラクチャード・ファイナンスに従事。多数国間投資保証機関（MIGA）にも所属。ワシントン、シンガポールで、13年間、保証部門の責任者や、インフラ部門のグローバルオペレーションの責任者を歴任した。

ショーン・T・ロング・シニア 氏

Endeavor Energy 創業者、会長兼CEO



米国



- アフリカに特化した発電所の開発・買収・ファイナンス・建設・所有・運営を行う米国に本社を置く独立系発電事業者であるEndeavor Energy Holdingsの創業者、会長兼CEO。
- 太陽光、風力、水力、ガス火力、石炭などの発電・エネルギー技術を含むエネルギー関連産業で24年以上の経験を有し、150億ドル以上の開発・買収・建設・ファイナンス・マネジメントに携わってきた。

土井田 安広 氏

三菱商事株式会社 アフリカブロック長



日本



1987年に三菱商事に入社以来、金属資源開発/投資分野に30年以上従事し、ニューカレドニア及び南アへの赴任経験を有する。2017年より南ア・ヨハネスブルグに転任以来、アフリカ全域におけるエネルギー、インフラ、金融、機械、化学、食品、環境等の多様な産業分野のビジネス構築を統括する。アフリカ各地域の特性を生かしたグローバルベースのビジネス構築も推進中。

服部 孝氏

豊田通商株式会社 エグゼクティブ・アドバイザー



日本



1978年に豊田通商に入社以降、41年間アフリカ事業開拓を先導。ケニア、象牙海岸、南アフリカの3カ国に15年間駐在。南アフリカでは現地法人の初代社長として、2001年に英国ロンロー社から東南部アフリカのトヨタ販売店群を買収し経営体制の抜本的な改革を実施。2006年執行役員に昇格。2012年に自動車本部長として仏CFAO社の買収を実現しPMI活動を先導。2017年アフリカ本部の設立に伴い、初代アフリカ本部長専務執行役員としてアフリカ全体の事業を統括。現在は豊田通商エグゼクティブ・アドバイザー。

平野 克己 [モデレーター]

日本貿易振興機構（JETRO）理事



日本



30年以上アフリカ地域研究と開発経済学に従事。早稲田大学経済学修士、同志社大学より博士号（グローバル社会研究）を取得。在ジンバブエ日本国大使館で専門調査員、笹川平和財団でプログラムオフィサーとして働いた後、1991年にアジア経済研究所（IDE-JETRO）に入所。南アフリカ・ウィットウォーターズランド大学客員研究員（1993年-1995年）、ジェトロ・ヨハネスブルクセンター所長（2004年-2007年）、アジア経済研究所地域研究センター長（2008年-2012年）、地域研究センター上席主任調査研究員（2012年-2015年）、聖心女子大学非常勤講師（1997年-2002年）、東京大学非常勤講師（2002年-2004年）、立教大学非常勤講師（2014年-2015年）、慶応義塾大学非常勤講師（2015年-）。アフリカ情勢に関する書籍を数多く出版しており、英語で書かれた書籍としてはJapan and South Africa in a Globalising World: A Distant Mirror, co-ed. with Chris Alden, Ashgate: UK, 2003がある。小野梓記念学術賞（1982年）、国際開発研究大来賞（2003年）を受賞。